

無くそう思い込み、守ろう個性 みんなでつくる、みんなの未来。

— 6月23日から29日は「男女共同参画週間」です —



アンコンシャス・バイアスって知っていますか？

アンコンシャス・バイアスとは「無意識の思い込み」という意味で、
自分の経験、育った環境などによって、
自分でも気付かないうちに持つようになった
物事の見方、考え方のゆがみや偏りのことです。

「親が単身赴任中」と
聞くと父親を
思い浮かべる

例えば

男のくせに …

女のくせに …

家事や育児は
女性が行うもの

子どもが病気になった時は
母親が休んだほうがいい

DVと聞くと
被害者は女性と思う

→ アンコンシャス・バイアスは、普段の会話や日常にあふれていて、誰にでもあるものです。
ただ、あることそのものが悪いわけではありません。

Q 何が問題なの？

A. 気付かないうちに「決めつけ」たり、「押し付け」たりしてしまうこと

気付かずにはいると、そこから生まれた言動が知らず知らずのうちに相手を傷つけたり、自分自身の可能性を狭めたりしてしまいます。

A. アンコンシャス・バイアスに「気付き」「意識」する

思い込みを無くし、自分とみんなの個性を守ることで、「家庭」「職場」「学校」「地域」でそれぞれの個性と能力を発揮できる「男女共同参画社会」の実現につながります。

どうしたらいいの？ Q

男女共同参画社会が目指すもの

『男だから』『女だから』といった性別役割分担意識にとらわれず、個性と多様性を尊重し、
自身の可能性を信じ、誰もが生きがいを感じられる社会を実現していくこと。
みんなでつくる男女共同参画社会について、この機会に考えてみませんか？

詳しくは 男女参画課 ☎0954-23-9141

たけおポータル▶

